

# 《国分寺三田会特別講演会》

-戦後 70 年、封印されてきた 真実 を語る-

演 題：“日本にもあった戦争神経症”

講 師：目黒 克己 氏

昭和 34 年慶應義塾大学医学部卒・医学博士、元国分寺三田会会長

日時：3 月 26 日(土)午後 2 時～3 時 30 分(受付:1 時 30 分～)

場所：国分寺労政会館、4 階、第 4 会議室

(JR 中央線国分寺駅南口より徒歩 5 分、別掲地図参照 )

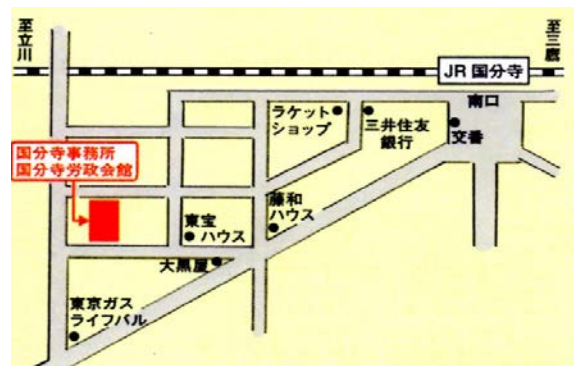
入場無料

目黒克己氏は勤務先の国立国府台病院に、前身の国府台陸軍病院時代の軍部から焼却を命じられたはずの膨大な病床日記が密かに保管されている事実を発見。この中には軍隊で発病した“戦争神経症”（心的外傷後ストレス障害）の記録が克明に綴られており、精神科医でもある目黒氏は追跡調査を実施。元患者の方達との面談や手紙を通じて詳しい調査・研究を行なったが、当時の院長との約束で 50 年間公表できなかった。

## 講師のプロフィール

1959 年：慶應義塾大学医学部卒業(医学博士)  
1960 年：同大学医学部精神神経科教室入局  
1962 年-1968 年：国立国府台病院神経科・  
国立精神衛生研究所勤務  
1967 年-1968 年：米国ハーバード大学留学  
1970 年-1991 年：厚生省・生活衛生局長・退官  
現在：医療法人高仁会顧問

## 現地への交通案内



連絡先；国分寺三田会 幹事長 平林 正明 (電話 080-4377-2057)

国分寺三田会 副幹事長 前原 憲一 (電話 080-3600-3529)

☆当日、座席は充分ご用意しておりますが、万一満席の場合は入場をお断りする場合がございますので予めご承知おき下さい。